

コンテナ船 破断！火災！ - 西日本防災システム

2013 07 08

商船三井は、インド洋を航行中、船体が中央部で破断したコンテナ船**MOLコンフォート**の曳航していた船体前半部から出火したと発表しました。

この船前部の消火作業に当たるため、消火設備を備えたインド沿岸警備隊の巡視船**SAMUDRA PRAHARI**が7月8日午前9時半頃現場に到着したようです。

MOLコンフォートは、6月17日にインド洋を航行中に船体が中央部で2つに破断しました。その後、船体前半部を曳航していましたが、7月6日に火災が発生し、直ちに救助業者に消火作業を要請しました。現場で1隻の曳航船と2隻の救助船の計3隻で対応していたようです。

救助依頼時点では、強風と波浪に阻まれ火災を制御できていない状況だったそうです。このため、救助業者がインド沿岸警備隊に支援を要請し、消火設備を備えた巡視船**SAMUDRA PRAHARI**が現場に到着し、今後、消火作業に入るそうです。

船体後半部は6月27日、大量のコンテナを積んだまま沈没したようです。その後、沈没した海域付近の監視を続けていましたが、油膜や浮遊コンテナが視認できないことを確認後、インド当局に連絡した上で監視を終了したそうです。

映像はインターネットより



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

